



# けすぞう新聞

2026年1月発行  
NO.97  
播磨町消防団女性分団

## 2026年の始まりです

### 加古郡消防協会出初式

2026年1月11日、加古郡消防協会出初式が、年に何度もないレベルの強烈寒気のもと播磨町立蓮池小学校で行われました。

式典では消防功労者に対する表彰式も行われ女性分団および、女性消防団員も多数表彰されました。



兵庫県消防協会長表彰  
精勤章 木下 由紀  
加古郡消防協会表彰  
団体表彰 女性分団  
個人表彰 三浦 綾子  
宮西 由賀子  
播磨町消防団長表彰  
小橋 嘉子



## 防災意識の高さナンバーワン！

2025年12月14日、播磨苑自治会にて防災講習会が開催され「簡易トイレの作り方」を説明しました。冬本番の寒さの中、役員の方を含め18名の方々に参加して頂きました。



子ども用便座にビニール袋をかけ、水と凝固剤を入れて実演しました。ゼリー状になった水を皆さんに確認して頂きました。



雨上がりの朝に光が差し込み、後光が差しているような講習会でした。

11月に参加した全国女性消防団員活性化大会で得た情報(手作りフェルトマスコット)。今回、初登場すると会場は笑顔があふれました。



全世帯に配布



災害が起こる度に防災への備えや対策について話題に上がります。

大規模災害時には、公的機関による支援が本格化するまで2～3日かかると言われています。

災害発生当初の救助活動は、ご近所の助け合いが中心になります。

個人で取り組むだけではなく、地域で連携して取り組む活動はとても大切です。



### に強いまちづくり。播磨町自主防災組織合同研修会

2025年12月13日「播磨町自主防災組織合同研修会」が播磨町中央公民館にて開催されました。女性分団からは3名出動し災害に強いまちづくりについて学びました。講師(兵庫県立大学大学院減災復興政策研究科 松川 杏寧准教授)による講演「地域のつながりと防災～誰一人取り残さない防災・減災～」は地域のつながりと防災をテーマに、高齢者や障がい者が災害時に取り残されずに避難できる地域作りの話でした。

要支援者に対する個別避難計画書の作成、その必要性等「誰もが安心して暮らせる播磨町になるには、どうすれば良いか」を再考する内容で非常に勉強になりました。

お問合せ 播磨町企画総務部 危機管理課  
電話番号: 079-435-0991

播磨町「女性分団

検索

私たちの活動、けすぞう新聞はこちら

